

公共事業再評価について(案)

公共事業再評価とは、行政活動の評価に関する条例により、社会経済情勢の急激な変化等、特に今後の展開について、判断が必要とされるものについて実施するとされているもの。

○再評価の概要

・事業名

川内沢ダム建設事業

・事業目的

名取市内と岩沼市内を流下する一級河川名取川水系川内沢川に、同河川の治水事業の一環として治水ダムを建設し、沿川の洪水を防御するとともに、既得取水の安定化と河川環境の保全を図るもの。

・事業の経緯

| | |
|-----------|--------------------|
| 平成 9年 | 新規事業採択 |
| 平成24年 | 事業再々評価及びダム検証実施 |
| 平成27年 | ダムサイト・ダム型式の確定 |
| 平成28年 | 付替道路ルート確定、事業再々評価実施 |
| 平成30～令和元年 | 追加調査、詳細設計の実施 |
| 令和 2年 | ダム本体実施設計の確定、事業費の精査 |
| 令和 3年 | 事業再々評価実施 |

・事業内容

| 川内沢ダム | 前回評価時 (H28年度) | 今回評価時 (R3年度) | 増減等 |
|-------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| ダム型式 | 重力式 コンクリートダム | 重力式 コンクリートダム | 変更無し |
| ダム高 | 36.7 m | 39.7 m | +3.0m |
| 堤体積 | 40,900m ³ | 54,000m ³ | +13,100m ³ |
| 総貯水容量 | 1,790 千m ³ | 1,790 千m ³ | 変更無し |

・事業期間

平成9年度 ~ 令和7年度 (変更無し)

・進捗率

35.0% (令和2年度末時点)

・事業費

(前回) 約95億円 ⇒ (今回) 約135億円 (+約40億円)

・事業費の変更内容

(社会的要因の変化)
物価や税率の変更などに伴う増額 【約15.5億円の増】

(計画内容の変更)
調査・設計・協議等の進捗に伴う増額 【約26.6億円の増】

(コスト縮減)
調査・設計・協議等の進捗に伴う減額 【約2.1億円の減】

【計約40億円の増】

・費用対効果

費用便益比(B/C) : (前回) 1.43 ⇒ (今回) 1.42

・対応方針(案)

事業継続

・今後のスケジュール

| 時期 | 内容 |
|---------|------------------------------|
| R3.5.24 | 第1回再評価部会(審議), 評価調書公表, パブコメ開始 |
| R3.7月上旬 | 第2回再評価部会(答申まとめ) |
| R3.7月末 | 答申 |

